

別記様式第5

①

泡消火設備試験結果報告書									
試験実施日 年 月 日									
試験実施者									
住 所									
氏 名 印									
用 途	()項				構 造				
延べ面積	m ²				階 数	地上	階 地階	階	
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)				移動式				
試 験 項 目					種別・容量等の内容			結果	
外 観 試 験	水	水源の種類・構造		—					
		水 量		m ³ (縦 m横 m有効深さ m)					
		吸水障害防止措置		有 ・ 無					
		給 水 装 置		—					
		耐 震 措 置		有 ・ 無					
	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所							
		ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量 ℓ/min				
					定格全揚程 m				
			型式		製造番号				
電動機の仕様		製造者名		種別 型電動機					
				定格電圧 V					
		型式		定格電流 A					
		製造番号		出力 kW					
ポンプ・電動機		設 置 状 況		—					
	接 地 工 事		—		種接地				
	配 線		—						
	潤 滑 油		—						
	水溫上昇防止のための逃し装置		配管・バルブ類 管の呼び		A				
		オリフィス等 流過口径		mm					
性能試験装置の配管・バルブ類		—							

別記様式第5

①

泡消火設備試験結果報告書									
試験実施日 年 月 日									
試験実施者									
住 所									
氏 名 印									
用 途	()項				構 造				
延べ面積	m ²				階 数	地上	階 地階	階	
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)				移動式				
試 験 項 目					種別・容量等の内容			結果	
外 観 試 験	水	水源の種類・構造		—					
		水 量		m ³ (縦 m横 m有効深さ m)					
		吸水障害防止措置		有 ・ 無					
		給 水 装 置		—					
		耐 震 措 置		有 ・ 無					
	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所							
		ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量 ℓ/min				
					定格全揚程 m				
			型式		製造番号				
電動機の仕様		製造者名		種別 型電動機					
				定格電圧 V					
		型式		定格電流 A					
		製造番号		出力 kW					
ポンプ・電動機		設 置 状 況		—					
	接 地 工 事		—		種接地				
	配 線		—						
	潤 滑 油		—						
	水溫上昇防止のための逃し装置		配管・バルブ類 管の呼び		A				
		オリフィス等 流過口径		mm					
性能試験装置の配管・バルブ類		—							

泡消火設備

②

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 加 圧 用 試 験 装 置	ボ ン プ	呼 水 装 置	材 質	銅板製・合成樹脂製
			水 量	ℓ
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び A
			呼 水 管	管の呼び A
			補 給 水 管	管の呼び A
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極
		制 御 装 置	設 置 場 所	
			制 御 盤	——
			予 備 品 等	——
			接 地 工 事	種接地
		圧力計・連成計	設 置 位 置	——
			性 能	級
		減 圧 措 置		有 ・ 無
	起 動 装 置	直 接 操 作 部		
		起動用水圧 開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
			タンクの容量	ℓ
			配管・バルブ類	管の呼び A
		自 動 式 起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	——
			自動火災感知装置	——
		手 動 式 起動装置	設 置 場 所 等	——
			設 置 高 さ	床面からの高さ m
			構 造	——
			表 示	——
		流 水 検 知 装 置		——
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造		
		内 容 積 ・ 落 差		m ³ m
		配管・バルブ類		——
		水 位 計		——
	圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
		内容積・有効圧力		m ³ MPa
		自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無
		配管・バルブ類		——
	耐 震 措 置	水 位 計 ・ 圧 力 計		——
		有 ・ 無		

泡消火設備

②

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 加 圧 用 試 験 装 置	ボ ン プ	呼 水 装 置	材 質	銅板製・合成樹脂製
			水 量	ℓ
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び A
			呼 水 管	管の呼び A
			補 給 水 管	管の呼び A
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極
		制 御 装 置	設 置 場 所	
			制 御 盤	——
			予 備 品 等	——
			接 地 工 事	種接地
		圧力計・連成計	設 置 位 置	——
			性 能	級
		減 圧 措 置		有 ・ 無
	起 動 装 置	直 接 操 作 部		
		起動用水圧 開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
			タンクの容量	ℓ
			配管・バルブ類	管の呼び A
		自 動 式 起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	——
			自動火災感知装置	——
		手 動 式 起動装置	設 置 場 所 等	——
			設 置 高 さ	床面からの高さ m
			構 造	——
			表 示	——
		流 水 検 知 装 置		——
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造		
		内 容 積 ・ 落 差		m ³ m
		配管・バルブ類		——
		水 位 計		——
	圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
		内容積・有効圧力		m ³ MPa
		自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無
		配管・バルブ類		——
	耐 震 措 置	水 位 計 ・ 圧 力 計		——
		有 ・ 無		

泡消火設備

③

試 験 項 目			種 別・容量等の 内 容										結 果	
外 観	配管・バルブ類	設 置 状 況												
		機 器	配 管	—										
			バ ル ブ 類	—										
			吸 水 管	—										
			フ ー ト 弁	—										
	防 食 措 置		有 ・ 無											
	耐 震 措 置		有 ・ 無											
	電 源	常 用 電 源		V										
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池										
	試 験	放射区域又は 防護区域設定 及び状況	階											—
			放射区域等の数											—
			発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)											
設 定 状 況														
泡放出口		設置方法	配 置 等	—										
			配 管 へ の 取 付	—										
		機 器	取 付 方 向	—										
			泡 ヘ ッ ド	—										
制 御 弁		高発泡用泡放出口		—										
		設 置 場 所 等		—										
		設 置 高 さ		床面からの高さ										m
		構 造		—										
	表 示		—											
流水検知装置・ 圧力検知装置	設 置 場 所 等		—											
	種 別 ・ 口 径		—											
	減 圧 警 報		—											
	構 造 ・ 性 能		—											
一斉開放弁	起動操作部	設 置 場 所 等	—											
		設 置 高 さ	床面からの高さ										m	
	作 動 試 験 装 置	—												
		構 造 ・ 性 能		—										

泡消火設備

③

試 験 項 目			種 別・容量等 の 内 容										結 果		
外 観 試 験	配管・バルブ類	設 置 状 況													
		機 器	配 管	――											
			バ ル ブ 類	――											
			吸 水 管	――											
			フ ー ト 弁	――											
		防 食 措 置		有 ・ 無											
	耐 震 措 置		有 ・ 無												
	電 源	常 用 電 源		V											
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池											
	観 測	放射区域又は防護区域及び設定状況	階											―	
			放射区域等の数											―	
			発泡方式 (高発泡・低発泡)												
			設 定 状 況												
		泡放出口	設置方法	配 置 等	――										
				配管への取付	――										
			機 器	取 付 方 向	――										
				泡 ヘ ッ ド	――										
		制 御 弁	高発泡用泡放出口		――										
			設 置 場 所 等		――										
			設 置 高 さ		床面からの高さ										m
			構 造		――										
			表 示		――										
流水検知装置・圧力検知装置		設 置 場 所 等		――											
		種 別 ・ 口 径		――											
		減 圧 警 報		――											
	構 造 ・ 性 能		――												
一斉開放弁	起動操作部	設 置 場 所 等	――												
		設 置 高 さ	床面からの高さ										m		
	作 動 試 験 装 置	――													
		構 造 ・ 性 能		――											

泡消火設備

④

試 験 項 目		種 別・容量等の内容		結果
外 観 試 験	自 動 警 報 装 置	音 響 警 報 装 置		
		火 災 表 示 装 置	——	
	防護区画の開口部 (高圧泡に限る。)	開 口 部 の 指 置		
		自動閉鎖装置を設け ない 開 口 部	——	
		開 口 部 の 構 造		
	貯 蔵 槽 等	設 置 場 所		
		消火剤の適合性	——	
		機 器	貯 蔵 量	ℓ
			圧力計の指示	MPa
		設 置 場 所		
		混 合 方 式		
		種 別	たん白・界面活性剤・水成膜	
		性 能	希釈容量濃度	%
	耐 震 措 置			
	泡 消 火 栓 等	泡消火栓の 設置個数	階	
			設置個数	
		設 置 場 所		
		周囲の状況・操作性	——	
		開 閉 弁 設 置 高 さ	床面からの高さ	m
		ホ ー ス 接 続 口	——	
		周 囲 の 状 況		
	泡消火栓箱	設 置 状 況		
		材 質 等		
		表 示 灯		
		表 示	——	
	ホース・ノ ズル	ホース（結合金具を含む。）		
		ホ ー ス 接 続 口	——	
		ノ ズ ル		
		結 合 状 態	——	
		収 納 状 態		

泡消火設備

④

試 験 項 目		種 別・容量等の内容		結果
外 観 試 験	自 動 警 報 装 置	音 響 警 報 装 置		
		火 災 表 示 装 置	——	
	防護区画の開口部 (高圧泡に限る。)	開 口 部 の 指 置		
		自動閉鎖装置を設け ない 開 口 部	——	
		開 口 部 の 構 造		
	貯 蔵 槽 等	設 置 場 所		
		消火剤の適合性	——	
		機 器	貯 蔵 量	ℓ
			圧力計の指示	MPa
		設 置 場 所		
		混 合 方 式		
		種 別	たん白・界面活性剤・水成膜	
		性 能	希釈容量濃度	%
	耐 震 措 置			
	泡 消 火 栓 等	泡消火栓の 設置個数	階	
			設置個数	
		設 置 場 所		
		周囲の状況・操作性	——	
		開 閉 弁 設 置 高 さ	床面からの高さ	m
		ホ ー ス 接 続 口	——	
		周 囲 の 状 況		
	泡消火栓箱	設 置 状 況		
		材 質 等		
		表 示 灯		
		表 示	——	
	ホース・ノ ズル	ホース（結合金具を含む。）		
		ホ ー ス 接 続 口	——	
		ノ ズ ル		
		結 合 状 態	——	
		収 納 状 態		

泡消火設備

⑤

試験項目		種別・容量等の内容		結果
機能試験	加圧送水装置用ポンプ試験	呼水装置作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ cm
			自動給水装置作動状況	———
			呼水槽からの水の補給状況	———
		制御装置試験	起動・停止操作時の状況等	
			電源切替時の運転状況	———
		駆動装置試験	ポンプの起動状況等	
			起動表示の点灯状況	———
			起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 MPa 作動圧力 MPa
		ポンプ試験	運 転 状 況	
			※締切り運転時の状況	締切過程 m 電 圧 V 電 流 A
			※定格負荷運転時の状況	定格過程 m 電 圧 V 電 流 A
			※ 水温上昇防止装置試験	速し水量 ℓ/min
			※ ポンプ性能試験装置試験	表示値の差 ℓ
		高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況
			静 水 圧 測 定	最下位 MPa 最上位 MPa
		圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況
			自動圧力装置作動状況	———
			静 水 圧 測 定	最下位 MPa 最上位 MPa
		配 管 耐 圧 試 験		試験圧力 MPa
		手 動 式 起 動 装 置 試 験		———
		流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等		
総合試験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固定式	放 射 区 域	
			起 動 性能等	自動・手動感知装置による起動 手動起動装置による起動
			ヘッドの放射状況	
			放射圧力 (MPa)	最 高 最 低
		四方式	希 釈 容 量 濃 度 (%)	
			発 泡 倍 率 (倍)	
			放 射 区 域	
			起 動 性能等	自動・手動感知装置による起動 手動起動装置による起動

泡消火設備

⑤

試験項目		種別・容量等の内容		結果
機能試験	加圧送水装置用ポンプ試験	呼水装置作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ cm
			自動給水装置作動状況	
			呼水槽からの水の補給状況	
		制御装置試験	起動・停止操作時の状況等	
			電源切替時の運転状況	———
		駆動装置試験	ポンプの起動状況等	
			起動表示の点灯状況	———
			起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 MPa 作動圧力 MPa
		ポンプ試験	運 転 状 況	
			※締切り運転時の状況	締切過程 m 電 圧 V 電 流 A
			※定格負荷運転時の状況	定格過程 m 電 圧 V 電 流 A
			※ 水温上昇防止装置試験	速し水量 ℓ/min
			※ ポンプ性能試験装置試験	表示値の差 ℓ
		高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況
			静 水 圧 測 定	最下位 MPa 最上位 MPa
		圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況
			自動圧力装置作動状況	———
			静 水 圧 測 定	最下位 MPa 最上位 MPa
		配 管 耐 圧 試 験		試験圧力 MPa
		手 動 式 起 動 装 置 試 験		
		流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等		
総合試験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固定式	放 射 区 域	
			起 動 性能等	自動・手動感知装置による起動 手動起動装置による起動
			ヘッドの放射状況	
			放射圧力 (MPa)	最 高 最 低
		四方式	希 釈 容 量 濃 度 (%)	
			発 泡 倍 率 (倍)	
			放 射 区 域	
			起 動 性能等	自動・手動感知装置による起動 手動起動装置による起動

泡消火設備

⑥

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容										結 果
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25 % 還 元 時 間 (sec)											
			放 射 区 域										—	
			放 射 状 況											
			放射量の測定	放 射 圧 力	MPa				MPa					
				放 射 量	ℓ/min				ℓ/min					
			希 釈 容 量 濃 度		%				%					
			発 泡 倍 率		倍				倍					
			25% 還 元 時 間		sec				sec					
	泡 放 射 試 験 (高発泡によるもの)		放 出 区 域											—
			起動性能等	自動火災感知装置による起動										
				手動起動装置による起動										
			自動閉鎖装置の作動状況											
			放 射 状 況											
			放出停止措置による停止状況											
非常電源切替試験		放射圧力の測定 (MPa)												
		自家発電設備		—										
		蓄電池設備		—										
備 考		燃料電池設備		—										

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 漏洩試験のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成9年消防庁告示第8号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

泡消火設備

⑥

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容										結 果
合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25 % 還 元 時 間 (sec)										
			放 射 区 域										—
			放 射 状 況										
			放射量の測定	放 射 圧 力	MPa					MPa			
				放 射 量	ℓ/min					ℓ/min			
			希 釈 容 量 濃 度		%					%			
			発 泡 倍 率		倍					倍			
			25% 還 元 時 間		sec					sec			
	泡 放 射 試 験 (高発泡によるもの)		放 出 区 域										—
			起動性能等	自警火災感知装置による起動									
				手動起動装置による起動									
			自動閉鎖装置の作動状況										
			放 射 状 況										
			放出停止措置による停止状況										
放射圧力の測定 (MPa)													
非常電源切替試験		自家発電設備	—										
		蓄電池設備	—										
		燃料電池設備	—										
備 考													

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 漏洩試験のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成9年消防庁告示第8号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。